

【分科会の感想・構音障害】

所属の地区	4. 構音障害
志太・榛原	口蓋化構音の指導について、有効な指導法をお聞きしたいです
志太・榛原	いろいろな指導方法を工夫されていて、指導の順番を組み立て評価しながら取り組んでいらっしゃるの素晴らしいと思いました。特にスズランテープをつけたストローは息の流れを視覚化できるため参考にさせていただきます。
志太・榛原	サ行音の指導は、通級している子にも指導する立場の人間からしても根気のいる指導が必要だと感じています。高木先生の発表は動画を使って分かりやすく発表されており、子どもたちの上達の様子や先生の声掛けの工夫などもとてもよくわかりました。高木先生のようにきちんと系統立てて指導をしていきたいと感じました。ありがとうございました。
志太・榛原	ストローとシャボン玉コースは参考になりました。下の脱力ができるようになってからの指導を、順を追って、子どもたち動画も入れながらでしたので、よくわかりました。今後の指導の参考にさせていただきます。
志太・榛原	ストローの先に、ひもをつけて、息を出すのは視覚的にもわかりやすく私もやってみたいです。ほっぺが膨らむのは、舌の奥まで平らにならなくて、舌の真ん中から、息が出ていないからだと思います。並行して、舌の体操の中でふんわりした舌作りをじっくり行うことも大事かと思います。
志太・榛原	高木先生、ありがとうございました。児童本人が視覚的にできたことを確認できることはとても大事だと感じているので、スズランテープを真似させていただけたいと思いました。チェック表もとても良いと思いました。低学年の児童には視覚支援が有効であるととても感じているので、私は、力行の子ではありますが、幼児さんの教室の歯の模型をお借りして、手にピンクの靴下を履かせて、視覚化・動作化を利用して力行の舌の位置を確認することを行っています。高木先生が、その子にあった指導方法を常に考えていらっしゃる姿勢を、私も見習い、先生の発表してくださったことを今後の指導に生かしたいと思います。ありがとうございました。
志太・榛原	子どものアセスメントをきめ細やかにチェックしながら、よい表れをすかさず捉えて褒め、丁寧に指導されている様子に感心しました。高木流のストローコース、シャボン玉コースへの進め方のフロー図もとてもわかりやすかったです。細かくわかりやすい発表で、大変参考になり、今後の指導に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。
志太・榛原	指導を進めるための、プランニングやストローの使い方、参考になりました。ありがとうございました。
小笠	1.ストローコースとシャボン玉コースは、子どもの状態に合わせた指導としてとても参考になりました。ストローにスズランテープをつけて息の出ている様子を視覚化するのは本人にもわかりやすく良いと思いました。2.子どもが楽しんでできるよう指導の工夫がされていて参考になりました。3.その子に合わせてコースが選べて、目標を持ちやすく、とても良いと思いました。ストローにスズランテープをつけるのは、真似させて下さい、私もやってみてください。1つ1つの指導が丁寧に分析されていてわかりやすく、とても参考になりました。
小笠	個々に合わせ、基本を捉えた具体的な指導は日々の自身の指導を振り返り、日々の自身の指導を振り返り生かせるヒントをたくさんいただけた大変良い機会になりました。動画で説明していただき大変参考になりました。ありがとうございました。

静岡	Sの子音づくりについて、実際の指導の様子が導入部分から系統立てて整理されていたこと、素晴らしいです。大変参考になりました。動画で見れたこともわかりやすかったです。個の実態から指導方法を考えることや視覚化することでコツが掴み易くなったり、できたという喜びから(正しい音が)出せたという自信に繋がっていくのだなと感じました。子どもが「何度でも自分でできること」を到達点とされていることが、具体的に言葉にされていることで明確になり、なるほどと思いました。すずらんテープで視覚的に理解できる方法は、すごいです。実践してみたいと思う取り組みの1つです。飽きない、楽しいということが特に幼児では大切なので、集中できる時間を見極めつつ、すぐ真似させていただきます！(実際に、翌日の指導で取り入れてみた指導員もいます)ありがとうございました。
静岡	sの子音づくりに関する様々な実践報告をありがとうございました。それぞれの子どもの実態に合わせてコース分けをし、段階的に実践例をあげていただいている大変分かりやすかったです。ストローを使った指導や子どもが意欲を持って練習するための工夫もまた参考にさせていただきたいと思いました。
静岡	s音に特化した取り組みは、目的がお子さんに伝わりやすく、フィードバックがしやすいと思いました。基礎を大事にブレずに指導に取り組んでいきたいです。
静岡	ひとつの音にすごく時間をかけるのだなあと感じました。ほっぺたは参考になりました。
静岡	高木先生がご自身の思いや、指導の意図を丁寧にご説明下さったので、構音の指導の組み立て方について良く分かりました。自分も実践してみたいという気持ちになりました。息を吹くという活動でも、ストローの角度や舌の位置等、とても奥が深いと思いました。準備等本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。
静岡	視聴させて頂きありがとうございました。楽しく課題に取り組みながらターゲットの音を獲得していく様子や、本人がコツをつかみ、意欲的にとりくむ心の成長もみることができました。今後の指導の参考にさせていただきます。
静岡	丁寧な指導。構音指導のモデルになると感じました。ストローコースかシャボン玉コースか、最初のコース決めは良いと感じましたが、そのコースで進めなかったときに、もう一方のコースに移ってみるといった柔軟さが指導者側にあってもよいのではないかと感じました。
東部第1地区	ストローを使った子音づくりの方法がとてもわかりやすかったです。ストローの先にタフロンテープをつけて視覚的にわかりやすくしたり、指導の目標と評価もとても細かく、その子に合わせた指導を行ったりしているところが印象に残りました。私は幼児担当なので、幼児には舌の脱力・ストローを挟む・息を出すという動作を行うのが難しそうですが、指導を行う際の評価のポイントにさせていただきます。ありがとうございました。
東部第1地区	舌の使い方と息の出し方について、とても丁寧なご指導が素晴らしく、いろいろなことを学ばせていただきました。ありがとうございます。舌や口腔の緊張、脱力は顔や首、肩、背中、腹筋ともつながっていて難しいですね。でもそこにヒントがあるかもしれません。ほおや肩の力を抜くことで舌の緊張が解けるかもしれません。全身や心の様子を見ていこうと思っています。
東部第2地区	こどもの実態を分析し、どのような指導法がよいか考え→実践→反省のサイクルを繰り返し、自分の指導法を見つけ出すという姿勢は素晴らしいと感じました。サ行音の指導にいくまでの段階で時間がかかることが多くなりました。舌の問題です。午前中の講演にあったように、身体的な育ちの部分に関わるのかなと思いました。小グループでのいけん交換の時間が少なかったのは残念でした。
東部第2地区	今年度初めてことばの教室担当になったので、とても勉強になりました。Sの音作りの指導は難しいですが、今日の研修を生かして頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。
東部第2地区	視覚的補助がとてもわかりやすくよかったです。自分も見極めを大切にし、練習方法を考えて行こうと思いました。ありがとうございました。
東部第2地区	自分自身は1日目です。内容だけでなく、動画の中から伝わってきた子供への「温かさ」を感じる接し方など、参考になりました。

東部第3地区	構音（S音）を獲得するための指導法が、わかりやすくマニュアルのようにまとめられていたため、今後、通級担当になった方がどのように指導していったら良いか悩まれた時に、とても良いと思いました。
東部第3地区	視覚的に子どもがやっていることが見えるようにする支援がとても大切だと感じました。スズランテープのストローは指導の中に取り入れてみたいと思います。お忙しい中発表ありがとうございました。
東部第4地区	子どもも見てわかる指導方法だったので、指導に生かしていきたいです。
東部第4地区	自己紹介で終わり発言せずに終わったので、紹介は省いて協議を中心に行いたかったです。
東部第4地区	自分で指導を進めていくうえでの指導手順を考案していく姿勢が参考になりました。
東部第4地区	脱力の舌やsの風の音作りは、イメージをもたせる工夫、体全体で力を抜く感覚をもたせることが大事なのだと改めて感じた。サ行で通級している子は多いので今後の指導に役立てたい。
磐周	・発表を聞いて基本的なところからスモールステップで丁寧にやっているのがよく分かった。・分科会でストローを吹くときに口が膨らんでしまうことの可否についてグループで話すことができ勉強になった。・風の音を作るときの「あったかい息ではなく冷たい息だよ」という声掛けが参考になった。・分科会グループの中で一年目の先生が悩んでいることを相談する時間を取ってくださり、先輩教員の先生方がご自分の経験でお話してくださって、とても有意義な時間になった。
磐周	本日の分科会発表ありがとうございました。とても丁寧に指導されているのが分かりました。頬が膨らむことにお悩みのようにでしたが、おそらく上唇と力の入った舌で息を出しているためではないかと考えます。まずは、脱力した舌を作り、保持することを練習するとよいと思います。その後、脱力した舌と上前歯でストローを挟み息を出す練習をしてみてください。その時に上前歯が見えている状態がいいです。（参考書籍として「構音障害のある子どもの理解と支援」のP121の写真が分かりやすいと思います）
浜松	sの子音作りをととても分かりやすく、まとめていらっしゃいました。ストローの先にスズランテープを巻いて、指導されていて、ぜひ、実践してみたいと思いました。
浜松	高木先生ありがとうございました。私もサ行音の子供の指導でストローを使っただけの指導でうまくいかないことがあって悩んでいたのですが、先生の指導の仕方が大変参考になりました。ストローにスズランテープをつける方法や太さをかえてみる方法などためしてみたいと思いました。構音指導は単調になりがちなので、子供たちが楽しく取り組める工夫をしていきたいと思いました。発表ありがとうございました。
浜松	・sの発音指導の方法が段階ごとにまとめられており、今、この子に必要な指導が何か体系化され、とても分かりやすいです。シャボン玉の量で風の強さを視覚化する工夫にも感心しました。・実際の様子を見せていただき、わかりやすかったです。チェック表を使い、子供とも段階を確認しながら進められるのがよいと思いました。・まだ経験のない私にも順序立てて分かりやすく整理されていて、ストローの工夫などたいへん参考になりました。
浜松	お忙しい中、資料や動画などを御準備していただきありがとうございました。とても分かりやすくお話しいただき、大変参考になりました。また、かぜの音が出せたかわかる教具も、簡単に作れるものでいいと思いました。
浜松	とても勉強になりました。子どもが楽しみながらできる指導が一番だと改めて思いました。幼児は発音指導！というより、発音の練習をしているつもりはないけど、「遊んでいたらできちゃった。」というのが理想だなと思っていますので、先生の指導方法も今後参考にさせていただこうと思いました。ありがとうございました。

浜松	今年度よりことばの教室の担当となり、今回の学びの場をいただけたことをとてもありがたく思っています。スズランテープをつけたストローをSの指導に使った動画をみせていただき、早速参考にして作成しました。この教具の使用は、子どもにも指導者にも息の流れが視覚的にわかるうえ、子どもが楽しんで練習にも取り組めるのではないかと思います。また、繰り返し行う練習の中で子どもが飽きてしまわないように、回数や秒数をカウントする際にも飽きないように進めていけるように、工夫していきたいと思ひます。前回できていたことができていないと、指導者の私が焦ることがあるのですが、焦らず先輩に相談しながら工夫しながらやっていきたいと思ひます。
浜松	私達は幼児担当なので、ホットケーキのような平らな舌作の方に時間がかかることが多いです。どのようにして平らな舌作りまで持っていかれたかを知りたいとおもいました。そのあとは、高木流の指導方法をまねしたいです。
浜松	実際の指導映像を見させていただきとても分かりやすく参考になりました。子どももの姿や、ねらいが分かりやすかったです。研修後、学校内の職員でも話し合いを行い各自の指導の参考にさせていただきます。貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。
浜松	丁寧な指導をされていることがわかりました。発表ありがとうございました。丁寧な指導が伝わってきました。ストローの先にスズランテープをつける方法は、本人にもわかりやすくてよかったです。。丁寧な段階を経て指導をされていてすばらしいです。発表ありがとうございました。丁寧な指導が伝わってきました。ストローの先にスズランテープをつける方法は、本人にもわかりやすくてよかったです。(浮田 郁子)
浜松	動画が入り、具体的で分かりやすかったです。ありがとうございました。

